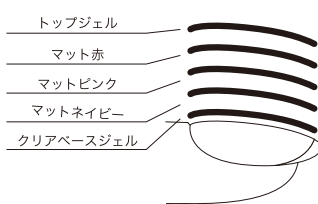
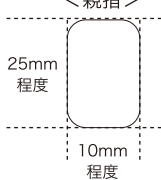
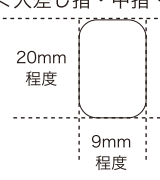
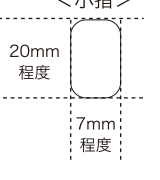


# テスト要項 1

## マシン技術 トレーナークラス

課題：マシンによる爪のアウトラインとジェルオフ削り	
<ul style="list-style-type: none"> <li>● ハンドに装着したチップ（5本組み）使用</li> <li>● 4本（人差し指・中指・薬指・小指）で実技テスト、1本（親指）でデモテスト</li> <li>● 実技テストでは指定パートのトップとマット赤の層が削れているかを審査します</li> <li>● デモテストでは削りとテスト要項3にそった説明ができていないかを審査します</li> <li>● すべての工程でTP（基本フォーム）の確認をします（TPについてはお申し込み後にお渡しする書類に詳しく書かれています）</li> <li>● すべての工程はマシンでおこないます（ファイルによる仕上げはしません）</li> </ul>	
<b>チップの規定：</b> 5本とも下記の順番でジェルを1コートずつ塗布すること <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">             クリアベースジェル⇒マットネイビー⇒マットピンク⇒マット赤⇒トップジェル           </div> <div style="margin-top: 10px;"> <small>※ピンクは薄めのピンク（さくら色）とする（マゼンタ不可）</small>  <small>※カラーはマットとし、パール・蛍光は不可</small>  <small>※削っている際にジェルがはがれた場合は減点または失格となりますので、チップはサンディングをするなどして、ジェルを取れにくくする</small> </div> 	
チップサイズは右記を参照に、教材のハンドに合わせたサイズを用意（ハンドは当日渡しになります） <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>&lt;親指&gt;</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>&lt;人差し指・中指・薬指&gt;</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>&lt;小指&gt;</p>  </div> </div>	
事前審査	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 受講態度・身だしなみ</li> <li>■ 規定通りにジェルを塗布しているか（色の指定が正しいか、一定の層だけが極端に厚い / 薄い など）</li> <li>■ チップのハンドへの装着は適切か</li> <li>■ ビットの状態は良いか（錆・摩耗・欠け・曲がりがないか など）</li> <li>■ マシン・ビットの扱い方（ビットを直置きしていないか・整理整頓できているか など）</li> <li>■ 用具（忘れ物はないか・マシンのメンテナンス など）</li> </ul>
審査	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 受講態度（私語はないか、進行の妨害 など）</li> <li>■ TP（基本フォーム）（ペンシルホールド・SF・支え（誘導・スキナップ / スキンダウン / 視界の確保） など）</li> <li>■ マシン・ビットの扱い方（お申し込み後にお渡しする書類に詳しく書かれています）</li> <li>■ 指定ビットを使用しているか</li> <li>■ テキストにそった工程で施術をおこなっているか</li> <li>■ 仕上がり（マットピンクの層からネイビーがうっすら見える状態に削れているか、掘り込みがないか など）</li> </ul>
禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 試験開始前に会場内でチップに手を加えること</li> <li>● ファイルの使用（マシンによる仕上げで審査します）</li> <li>● 極端にはがれやすいジェルの使用（削っている際にジェルがはがれた場合は減点または失格となります）</li> <li>● グルー・アクリルでのチップ装着（試験後にチップを回収するため）</li> </ul>

### 当日の持ち物

持ち物	詳細
筆記用具	
テーブルセッティング	ペーパー2枚・ウエットステリライザー・コットン・ゴミ袋・ダストブラシ・ネイルブラシ・ビットスタンドまたは専用トレイ（ビットをテーブルに直置きしたり、使用済みビットを未使用ビットのケースに入れたりしないようにするもの）
試験用チップ	規定のジェルを塗布した5本組みチップを1セット（規定はテスト要項参照）・チップ用接着テープ
マシン	機種不問（スピード調整・ローテーション切り替え機能のついているもの） ハンドピーススタンド必須・フットペダル使用可
modenailビット （教材に含まれていないビットは各自で用意して持参してください）	modenailハンドフルセット・modenail スキンクリーナーダイヤモンドUFO（ケース（大）またはハンドフルセットのケースに収納して持参してください） modenail クリーンブラシ・modenail ステンレスクリーンブラシ（ケース（小）に収納して持参してください）
テスト要項4～6	申し込み後に取得したパスワードでVTCテクニカルセンターHPからダウンロードしたA4書類3枚（デモンストレーションのポイント 解説例、TP（基本フォーム）、マシン・ビットの扱い方）

# テスト要項 2

## マシン技術 トレーナークラス

### ◆ 実技テスト

5分 (最大3名ずつ行います)

時間	5分				
	1分	1分	1分	1分	1分
テキスト※	P.8 STEP 1	P.8 STEP 2	P.8 STEP 3/4	P.9 STEP 5/6	P.9 更に慣れてきたら
内容	フリーエッジを2mm程度削り、ラウンドに仕上げる	センターパート (②) を削る	サイドパート (③④) を削る	サイドウォールまわり (⑤⑥) を削る	④→②→③をつなげて削る
指	人差し指・中指・薬指	人差し指	中指	薬指	小指
ビット	ゴールドカーバイト スモールファイン	ゴールドカーバイト スモールファイン	ゴールドカーバイト スモールファイン	ゴールドカーバイト コーン	ゴールドカーバイト スモールファイン

※ネイルマシンテキスト テクニック編 プライマリー

### ◆ デモテスト

10分 (最大2名ずつ行います)

内容	STEP1~6 をテスト要項 4 (解説例) にそって解説をしながらデモンストレーションを行う			
指	親指	ビット	ゴールドカーバイト スモールファイン・ゴールドカーバイト コーン	
補足	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マシンテキスト プライマリー を元にテスト要項 3 を記入してください</li> <li>● お申し込み後にテスト要項 4 (解説例) をお渡ししますので見比べて理解を深めてください</li> <li>● テスト要項 4 (解説例) は暗記して、当日持参してください</li> </ul>			

### ◆ 学科テスト

40分 (説明 5分・テスト35分)

出題の傾向	試験対策	
modenail ビット	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ ビットの名称</li> <li>◆ 使用用途</li> </ul>	など テキストから出題 ネイルマシンテキスト テクニック編 プライマリー
技術・工程	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ マシンについて</li> <li>◆ ビットの回転方向</li> <li>◆ 削り方</li> <li>◆ スキンアップ・スキンドアウン</li> </ul>	など テキストから出題 ネイルマシンテキスト テクニック編 プライマリー

解答方法	
選択式	正しいもの・間違っているものなどを選択肢の中から選んで解答します
穴埋め式	語句を記入し、説明文を完成させます
記述式	名称を記入して解答します

# テスト要項 3

## デモンストレーションのポイント

- プライマリーテキストを参考に解説を記入してください
- お申し込みが完了すると「テスト要項4 解説例」をお渡します

工程	解説のポイント	解説
前説	5パート6ステップで削るメリット	
	横削りの特徴 縦削りの特徴	
	ペンシルホールドについて	
	サポートフィンガーについて	
	トライアングルポジションについて	
	回転数の目安(ジェル)と適正回転数	
	ゴールドカーバイト スモールファインの特徴	
STEP 1 	フリーエッジを短くする時の注意	
	フリーエッジを短くする時の指の支え方	
	作業空間を確保するために(スキニアップ)	
	①のビットの使用位置と当て方	
	回転方向とストロークのポイント	
	②の左コーナーを削る時の注意点	
	③の右コーナーを削る時の注意点	
	②③のビットの使用位置と当て方	
	断面を確認する理由	
	爪が短い場合のSTEP1の工程について	
STEP 2 	STEP2で削る箇所	
	ビットの角度について	
	ストロークのポイント	
	STEP2の削り跡	
STEP 3 	STEP3で削る箇所	
	視界の確保(スキングダウン)	
	ストロークのポイント	
	STEP3の削り跡	
STEP 4 削る時  削った跡	STEP4で削る箇所	
	施術する指の誘導	
	視界の確保(スキングダウン)	
	ビットの当て方	
	ストロークのポイント	
	ファーストタッチ時の注意点	
	STEP4の削り跡	
STEP 5/6 	ゴールドカーバイト コーンの使用目的	
	⑤の誘導	
	⑥の誘導	
	ストロークのポイント	
応用	慣れてきたら(つなげて削る)	
	さらに慣れてきたら(つなげて削る)	
	削り方の練習1	
	削り方の練習2	
	削り方の練習1+2	